

平成 25 年 9 月 6 日

信州大学理学部地質科学科  
学科長 森清 寿郎

### 教員の公募について

信州大学理学部では、下記の要領で助教候補者を募集します。本募集は文部科学省「テニュアトラック普及・定着事業」の支援の下に実施するもので、採用者には自立した研究環境が保障されます。

### 記

#### 【募集内容】

- 1) 募集人員： 助教（テニュアトラック） 1 名
- 2) 所属： 信州大学理学部地質科学科  
詳細については、信州大学理学部ホームページ <http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/science/> をご覧ください。
- 3) 雇用上の条件  
勤務形態： 常勤  
テニュアトラックの期間： 5 年  
勤務地： 信州大学理学部（松本市旭 3-1-1）  
待遇： 国立大学法人信州大学の規定による。
- 4) 専門分野： 層位学、堆積学、地史学、構造地質学、古生物学のいずれかを専門とする方で、野外調査に重点を置いた研究とそれに関連する教育を担当できる方を募集します。
- 5) 応募資格：  
上記専門分野に関する研究に実績を有する方。 地質図を作成・公表した経験のある方が望ましい。学科内の他の教員とも連携して教育・研究を推進できる方で、外部資金の獲得、社会活動、国際的活動に対しても意欲的に取り組んでいただける方を求めます。博士学位取得後 10 年未満の若手研究者が対象です。また、ポスドク経験があることが望まれます。
- 6) 担当業務：  
地質科学科地層科学講座に所属し、上記分野における研究のほか、大学院総合工学系研究科山岳地域環境科学専攻 地殻環境科学講座（博士後期課程）、大学院理工学系研究科地球生物圏科学専攻（修士課程）及び学部（地質科学科）関連の教育と研究指導を担当して頂きます。なお、松本キャンパスにおいて共通教育科目を担当して頂くこともあります。本学科の応用地質科学コースは、JABEE（日本技術者教育認定機構）の認定を受けています。このコースの教育プログラム実施にも参加していただきます。また、研究活動に支障のない範囲で管理運営業務にも従事して頂きます。

7) 研究環境：

採用者には自立した研究スペースと文部科学省「テニュアトラック普及・定着事業」によるスタートアップ研究費として1,500万円(平成26年度と27年度の合計の上限です。交付される事業費により変わります。)と学長裁量研究費(3年次以降)が提供され、エフォート率60%の研究時間がテニュアトラック期間にわたり保障されます。

8) テニュア審査：

採用者は採用後5年目前半にテニュア審査が行われ、合格者は6年目(平成31年4月1日)から専任教員として採用されます。テニュア審査は研究、教育、運営上の活動実績に基づいて行います。具体的な審査基準は採用面接時に説明します。

9) 選考方法：

書類(一次選考)及び面接(二次選考)により、性差、国籍に左右されない業績本位の選考を行います。信州大学は男女共同参画を推進しており、業績等(研究業績、教育業績、社会的貢献ほか)及び人物の評価において同等と認められた場合には、女性を採用します。ただし、これは性別のみで優先的に採用することを認めるものではありません。採用時に日本語能力は問いませんが、テニュア審査においては日本語能力も審査されます。

10) 着任予定時期：平成26年4月1日

【提出書類】

応募書類様式を <http://www.shinshu-u.ac.jp/project/tenuretrack/> からダウンロードし、内容を記入の上、ハードコピーを下記応募書類送付先に提出して下さい。

なお、提出書類は選考終了後廃棄しますので、返却いたしません。

- 1) 履歴書 (別紙様式1) 1通
- 2) 業績調書 (別紙様式2) 1通
- 3) 業績一覧 (別紙様式3) 1通
- 4) 主な原著論文や総説等の別刷またはコピー 1) 1式  
1) 最終選考の段階では全ての業績の別刷またはコピーの提出を求めます。

【面接等】

選考の過程で面接やプレゼンテーションを依頼します。

【応募締切】

平成25年11月29日(必着)

応募書類送付先及び問合せ先

〒390-8621 松本市旭3-1-1 信州大学理学部地質科学科

学科長 森清 寿郎

電話：0263-37-2505 FAX：0263-37-2506 メールアドレス xmoriki@shinshu-u.ac.jp